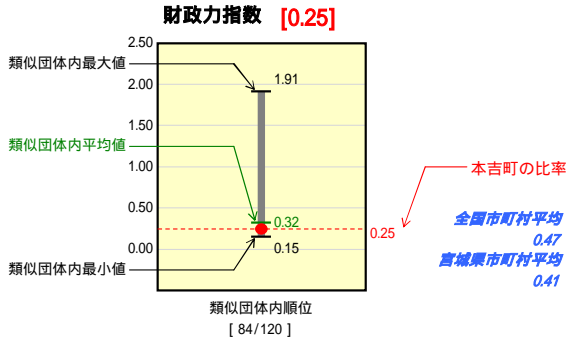


市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

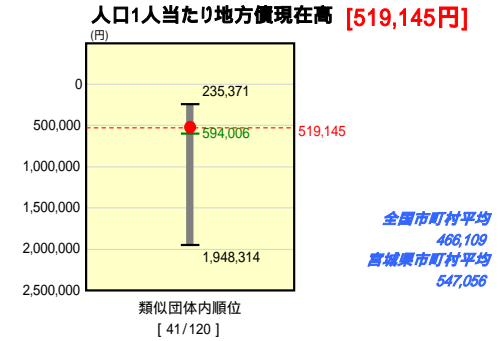
宮城県 本吉町

人口	11,907 人(H17.3.31現在)
面積	106.70 km ²
歳入総額	4,826,414 千円
歳出総額	4,757,597 千円
実質収支	66,214 千円

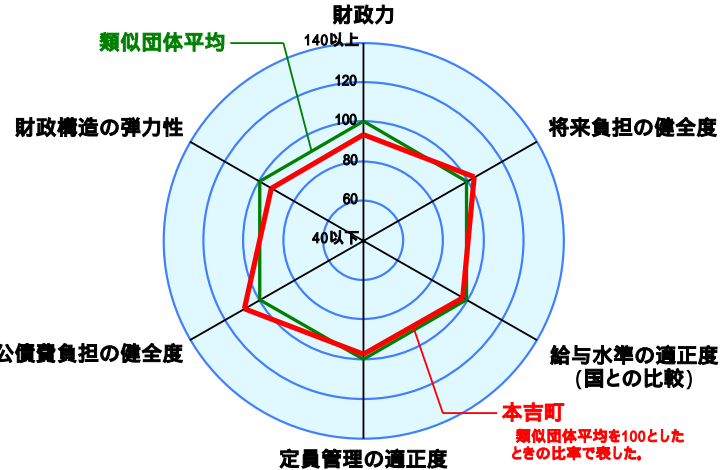
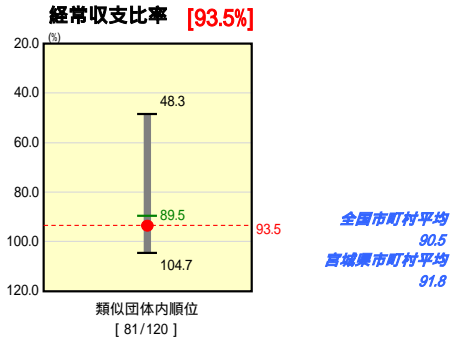
財政力



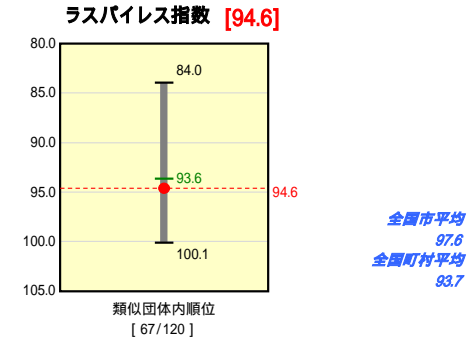
将来負担の健全度



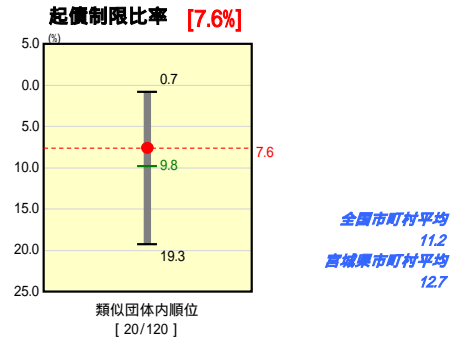
財政構造の弾力性



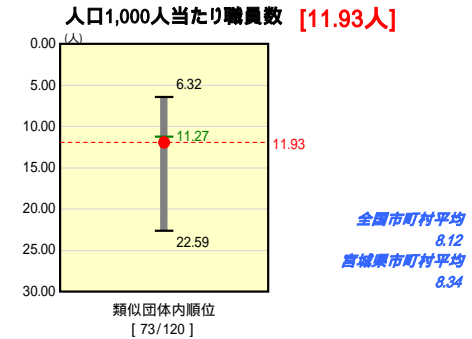
給与水準の適正度(国との比較)



公債費負担の健全度



定員管理の適正度



分析欄

- 財政力指数**
- 人口の減少や全国平均を上回る高齢化率(16年度末27.52%)の影響に加え、長引く景気低迷による町税の減収等により、財政基盤が弱く、類似団体平均を下回っている。平成17年度の組織機構改革により収納対策班を設置し、徴収業務の強化に努める。
- 経常収支比率**
- 扶助費等の社会保障費の増加により、類似団体平均を上回っている。人件費削減など平成17年度に策定される行財政改革指針の取組みを通じて義務的経費の削減に努める。
- ラスパイレース指数**
- 類似団体とほぼ同じ水準であるが、厳しい財政状況を踏まえ、より一層の給与水準の適正化に努める。
- 起債制限比率**
- 将来の財政負担を考慮し後年度において元利償還金に對し交付税措置がある地方債を選択するなど、町債発行額の適正管理に努めてきたことにより、現在のところ類似団体平均を若干下回っている。引き続き起債の借入にあたっては緊急度・住民ニーズを的確に把握した事業の選択により、計画的な発行に努める。
- 人口1人当りの地方債現在高**
- ここ数年、新規地方債発行額がその年度の元金償還額を上回らないよう財政運営をしてきたことにより、地方債現在高は減少傾向にある。今後も、計画的な事業実施による地方債の発行抑制に努め類似団体平均を上回ることがないよう努める。
- 人口1,000人当たり職員数**
- 類似団体とほぼ同じ水準であるが、行財政改革指針の取組みを行なう中で、平成21年度までに現職員の5.8%削減を目標に、定数管理を進める。